



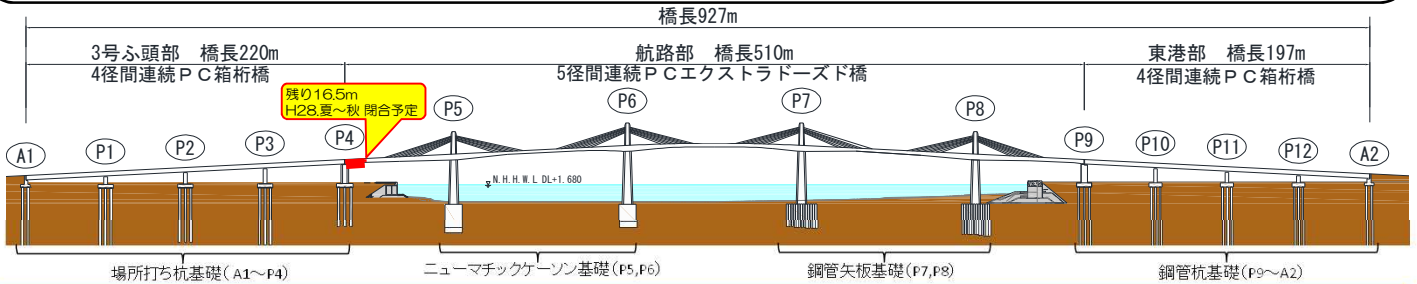
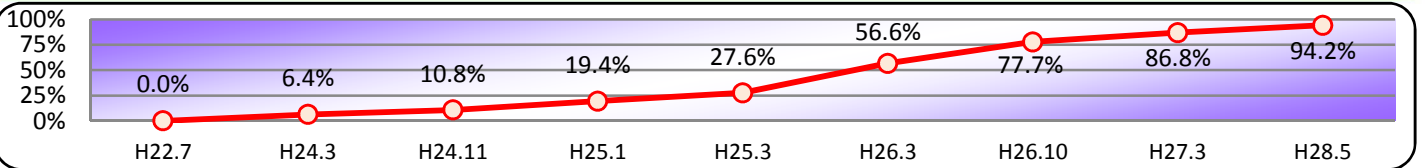
ベイブリッジ
Port of おなほま Bay Bridge かわら版

KAKERU



小名浜港 国際バルク戦略港湾(石炭)に選定!!特定貨物輸入拠点港湾に指定!!!

橋梁全体進捗率



施工中工事のお知らせ ~小名浜港東港地区臨港道路航路部上部外工事~

- ・施工者：清水・川田特定建設工事共同企業体
- ・工期：平成28年 4月21日～平成29年 3月24日
- ・工事内容：航路部P4側径間の上部工を造り、舗装工等を行います。
(PC箱桁橋工：約16m、RC橋脚工：1式、橋梁付属物工：1式、舗装工：1式、電気設備工：1式)



(平成28年6月撮影)

施工者からの一言 【清水・川田特定建設工事共同企業体 現場代理人 北村 裕】

橋梁工事もいよいよ最終のつなぎ部分になります。地域の皆さまにおかれましては完成への期待が大いに膨らんでいる頃だと思います。私はこのプロジェクトに携わり、小名浜に来て4年目になります。私自身もこの橋梁の完成が楽しみでもあり、安全・品質へのプレッシャーもあります。橋梁付属物も含め、臨港道路の完成形まで、所員一丸となって工期内に安全に、小名浜の新しいランドマークとして自慢できる臨港道路の構築を心掛けていきます。

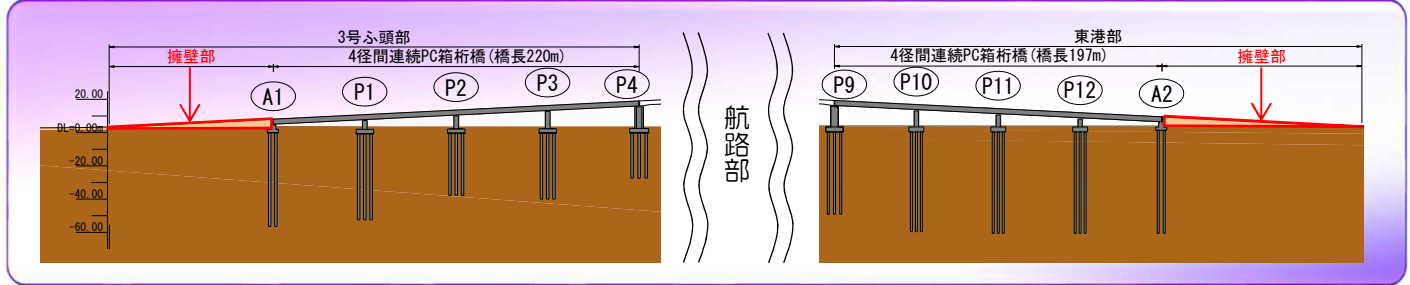


臨港道路(橋梁) 施工の軌跡⑦ ～擁壁部(3号ふ頭部、東港部:帯鋼補強土壁)～

平成24年9月～平成26年3月にかけて行われた3号ふ頭部及び東港部擁壁工の施工について紹介します。

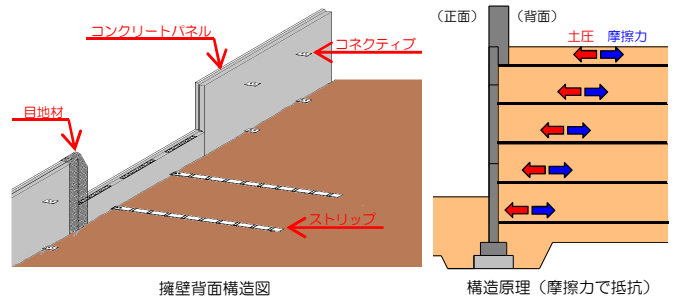
3号ふ頭部及び東港部の橋梁(A1橋台～A2橋台)へのアプローチ部は擁壁構造となっています。

擁壁の高さに応じて擁壁の構造を変化(高さの低い順に重力式擁壁、L型擁壁、帯鋼補強土壁)させており、擁壁の高さが約2mを超える範囲は帯鋼補強土壁となっています。



■ 帯鋼補強土壁(スーパーテールアルメ工法)

テールアルメ工法とは、コンクリートパネルの裏側に帯状の鋼製補強材(ストリップ)を層状に配置し、土とストリップの摩擦効果によって、強固な補強盛土を構築する工法です。フランスで1963年に開発された工法で、Terre(テール)はフランス語で「土」、Armee(アルメ)は「補強」を意味します。近年では、従来よりも大型パネル(面積約1.5倍)を使用し設置手間を削減したスーパーテールアルメ工法が開発され、より効率的な施工が可能となっています。



■ 工事写真



『みなとオアシス』ニュース



平成28年7月30日(土)～31日(日)の2日間、みなとオアシスであるアクアマリンパークにおいて「おなほま海遊祭」が開催されます。

おなほま海遊祭は『いわき花火大会』のプレイベントとして行われており、夏の小名浜を感じられる市民参加型のイベントです。海上ではキッズボートやジェットスキー、バナナボート、クルーザーなどの体験乗船、アクロバットジェットスキーのデモンストレーションなどが行われ、陸上ではステージショーや子供の広場、フリーマーケット、物産展など、さまざまなイベントが行われます。



『小名浜港見学会』のお知らせ

おなほま海遊祭の開催に合わせ、普段は入ることができない小名浜港3号ふ頭の一部を開放し、港内の様子や整備中の臨港道路(橋梁)をご覧いただきながら、みなとの役割について理解を深めていただくための「小名浜港見学会」を開催予定です。

1. 日程: 平成28年7月31日(日) 10:00～16:00 (最終入場15:30) (予定)
 2. 場所: 小名浜港3号ふ頭 臨港道路(橋梁) (予定)
- ※詳細が決まり次第、当事務所のホームページでお知らせします。



《ご意見・お問い合わせ先》



国土交通省

東北地方整備局 小名浜港湾事務所 保全課
〒971-8101 福島県いわき市小名浜字栄町65
TEL 0246-53-7103(担当:青木・畠山)

ホームページ <http://www.pa.thr.mlit.go.jp/onahama/index.html>

facebook <http://www.facebook.com/onahama.pa.thr.mlit.go.jp>

『東北港湾ビジョン』を強力に推進します

～行動する東北! 東北港湾ACT構想～



Active Connective Twin axis

<http://www.pa.thr.mlit.go.jp/kakyoin/info/info007.html>

海とみなとの相談窓口 大いに 良くなれ みなと
全国共通フリーダイヤル 0120-497-370